

**「自己資本の構成に関する開示事項についての説明」**

みずほ信託銀行【連結】  
平成30年9月末

(単位：百万円)

科 目	公表		付表参照番号	「自己資本の構成に関する開示事項」国際様式番号
	連結貸借対照表	平成30年9月末		
(資産の部)				
現金		1,897,687		
預金		2,271		
有価証券		327,772		
貸付		7,629		
借入金		75,806	6-a	
引当金		3,815		
退職給付引当金		983,900	2-b, 6-b	
退職給付引当金		3,326,514	6-c	
退職給付引当金		1,956		
退職給付引当金		212,603	6-d	
退職給付引当金		24,633		
退職給付引当金		51,987	2-a	
退職給付引当金		79,988	3	
退職給付引当金		422	4-a	
退職給付引当金		35,101		
退職給付引当金		△ 2,660		
資産の部合計		7,029,428		
(負債の部)				
預金		3,525,616		
有価証券		425,780		
借入金		425,883		
引当金		22,714		
退職給付引当金		296,743	6-e	
退職給付引当金		64,953	8-a	
退職給付引当金		420,340		
退職給付引当金		0		
退職給付引当金		10,000	8-b	
退職給付引当金		1,104,915		
退職給付引当金		42,143	6-f	
退職給付引当金		3,438		
退職給付引当金		251		
退職給付引当金		1,243		
退職給付引当金		249		
退職給付引当金		1,895		
退職給付引当金		23,285	4-b	
退職給付引当金		35,101		
負債の部合計		6,404,556		
(純資産の部)				
資本		247,369	1-a	
剰余金		18,895	1-b	
剰余金		237,220	1-c	
株主資本合計		503,485		
その他の有価証券		96,770		
繰延税金資産		2,009	5	
繰延税金資産		1,149		
繰延税金資産		18,024		
その他の包括利益累計額合計		117,954		
非支配株主持分		3,432	7	
純資産の部合計		624,872		
負債及び純資産の部合計		7,029,428		

(注) 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

## (付表)

## 1. 株主資本

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

参照番号	連結貸借対照表科目	平成30年9月末	備考
1-a	資本金	247,369	
1-b	資本剰余金	18,895	
1-c	利益剰余金	237,220	
	株主資本合計	503,485	

## (2) 自己資本の構成

国際様式の 該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	平成30年9月末	備考
	普通株式等Tier1資本に係る額	503,485	普通株式に係る株主資本（社外流出予定額調整前）
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	266,265	
2	うち、利益剰余金の額	237,220	
1c	うち、自己株式の額（△）	-	
	うち、上記以外に該当するものの額	-	
31a	その他Tier1資本調達手段に係る額	-	

## 2. 無形固定資産

## (1) 連結貸借対照表

参照番号	連結貸借対照表科目	平成30年9月末	備考
2-a	無形固定資産	51,987	
2-b	有価証券	983,900	
	うち、持分法適用会社に係るのれん相当額	-	持分法適用会社に係るのれん相当額
	上記に係る税効果	△ 11,696	

## (2) 自己資本の構成

国際様式の 該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	平成30年9月末	備考
8	無形固定資産 のれんに係るもの	14,628	
9	無形固定資産 その他の無形固定資産	25,662	のれん、モーゲージ・サービシング・ライセンス以外（ソフトウェア等）
	無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	-	
20	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
24	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	-	

## 3. 退職給付に係る資産

## (1) 連結貸借対照表

参照番号	連結貸借対照表科目	平成30年9月末	備考
3	退職給付に係る資産	79,988	
	上記に係る税効果	△ 24,528	

## (2) 自己資本の構成

国際様式の 該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	平成30年9月末	備考
15	退職給付に係る資産の額	55,459	

## 4. 繰延税金資産

## (1) 連結貸借対照表

参照番号	連結貸借対照表科目	平成30年9月末	備考
4-a	繰延税金資産	422	
4-b	繰延税金負債	23,285	
	無形固定資産の税効果勘案分	11,696	
	退職給付に係る資産の税効果勘案分	24,528	

## (2) 自己資本の構成

国際様式の 該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	平成30年9月末	備考
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	51	資産負債相殺処理等のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず
	一時差異に係る繰延税金資産	13,311	資産負債相殺処理等のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず
21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
25	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	13,311	

5. 繰延ヘッジ損益  
(1) 連結貸借対照表

参照番号	連結貸借対照表科目	平成30年9月末	備考
5	繰延ヘッジ損益	2,009	

(2) 自己資本の構成

国際様式の 該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	平成30年9月末	備考
11	繰延ヘッジ損益の額	2,009	

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

参照番号	連結貸借対照表科目	平成30年9月末	備考
6-a	特定取引資産	75,806	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む
6-b	有価証券	983,900	
6-c	貸出金	3,326,514	
6-d	その他資産	212,603	金融派生商品、出資金等を含む
6-e	特定取引負債	64,953	特定取引金融派生商品等を含む
6-f	その他負債	42,143	金融派生商品等を含む

(2) 自己資本の構成

国際様式の 該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	平成30年9月末	備考
	自己保有資本調達手段の額	-	
16	普通株式等Tier1相当額	-	
37	その他Tier1相当額	-	
52	Tier2相当額	-	
	意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	
17	普通株式等Tier1相当額	-	
38	その他Tier1相当額	-	
53	Tier2相当額	-	
	少数出資金融機関等の資本調達手段の額	25,304	
18	普通株式等Tier1相当額	-	
39	その他Tier1相当額	-	
54	Tier2相当額	-	
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	25,304	
	その他金融機関等(10%超出資)	2,014	
19	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
23	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
40	その他Tier1相当額	-	
55	Tier2相当額	-	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	2,014	

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

参照番号	連結貸借対照表科目	平成30年9月末	備考
7	非支配株主持分	3,432	

(2) 自己資本の構成

国際様式の 該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	平成30年9月末	備考
5	普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後
30-31ab-32	特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後
34-35	その他Tier1資本に係る額	518	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後
46	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後
48-49	Tier2資本に係る額	122	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

参照番号	連結貸借対照表科目	平成30年9月末	備考
8-a	借入金	420,340	
8-b	社債	10,000	
	合計	430,340	

(2) 自己資本の構成

国際様式の 該当番号	自己資本の構成に関する開示事項	平成30年9月末	備考
32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-	
46	Tier2資本調達手段に係る負債の額	-	